

みなさんは「ブライトンの奇跡」という言葉をご存じだろうか？ あるスポーツの歴史を大きく変えた4年前の戦いのことである。そう、それは英国時間2015年9月19日にイングランド南部ブライトンで行われたラグビーワールドカップ2015プールBの南アフリカ対日本戦で、日本が過去2度の優勝を誇る世界ランキング3位(当時)の南アフリカを34-32で破る大金星を挙げた試合のことだ。

この試合、まず日本は10-12という2点のビハインドで前半を折り返した。後半も日本は南アフリカに食らいつき一進一退の攻防が続く、28分には五郎丸歩選手が自らトライ＆ゴールを決めて、試合は29-29の同点となった。しかし、このままでは終われない南アフリカは32分、日本陣深くのペナルティーキック(PK)で攻めるのではなく、ペナルティーゴール(PG)を選択して29-32と勝ち越しに成功し、そのまま逃げ切れると考えたに違いない。その後、日本は試合終了直前に同じように訪れた敵陣深くのPKのチャンスで、PGではなくスクラムを選択。このとき、現場の空気は騒然とした。なぜなら、残り時間はほぼなく、PKを選択すれば99%の確率で同点となって試合終了を迎えることができるにもかかわらず、トライをすることで勝利を目指したのだ。これはトライできなければ負けてしまうことを意味する。南アフリカ戦であれば、同点で終了するだけでも偉大なことと皆が思ったかもしれない。そう、グラウ

ンドの15人以外は……。ヘッドコーチのエディー・ジョーンズさえも頭を抱えていた映像を今でも覚えている。日本代表は試合開始前から、この試合の目標を勝つことに設定していたのだ。したがって日本代表は、その目的達成のために必然的な選択をしたにすぎない。そして、スクラムからトライを決め、勝利することができ「ブライトンの奇跡」と呼ばれるようになった。このとき、私はたまたま息子と試合を見ていた。それまでラグビーをテレビ観戦することなどなかった。失礼ながらあまり興味もなかった。しかし、試合が進むにつれ、気持ちが高揚していくのがわかった。スクラムを選択したときは、鳥肌が立ったのを覚えている。勝利の瞬間、息子とともに大喜びをしたものだ。今年、その興奮が日本で見られると思うと興奮がよみがえってくる。日本代表には、この4年間でさらに成長した姿を皆に見せてほしい。がんばれニッポン！

今月号の特集1本目は、「健診・人間ドックで指摘される悩ましい検査異常」と題し、健診や人間ドックで検査異常が指摘された場合の対処法について各専門家に解説をお願いしました。特集2本目は、「現代の非結核性抗酸菌症」と題しまして、現代の非結核性抗酸菌症の疫学と診断、問題となる疾患に対する理解を目的として解説いただきました。

今月号の特集が、読者である皆さんの知識の泉に共鳴できれば幸いです。

(河合昭人)

|      |           |       |        |       |       |  |
|------|-----------|-------|--------|-------|-------|--|
| 編集顧問 | 河合 忠      | 濱崎 直孝 | (五十音順) |       |       |  |
| 編集同人 | 猪狩 淳      | 池田 康夫 | 伊藤 喜久  | 岩田 敏  | 大久保昭行 |  |
|      | 小沢友紀雄     | 片山 善章 | 軽部 征夫  | 坂本 穆彦 | 高橋 正宜 |  |
|      | 中 恵一      | 本田 武司 | 三浦 純子  |       |       |  |
| 編集委員 | 山田 俊幸(主幹) | 河合 昭人 | 佐藤 尚武  | 関谷 紀貴 |       |  |

## 臨床検査 (第63巻第9号) 2019年9月15日発行(年10回発行)

発行 株式会社 医学書院  
代表者 金原 俊  
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23  
☎ 販売・PR 部直通 (03) 3817-5659  
振替口座 00170-9-96693  
☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712  
FAX (03) 3815-7802  
E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価: 本体2,200円+税  
2019年年間購読料(送料弊社負担、2冊の増刊号を含む12冊)  
冊子版 本体30,600円+税  
冊子+電子版/個人 本体35,600円+税  
電子版/個人 本体30,600円+税  
担当 小山・三由・境田・高橋・能藤  
印刷所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341  
広告取扱 日本医学広告社 ☎ (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)  
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>
- 「臨床検査」は、株式会社医学書院の登録商標です。